

選択講習

平成30年度 福井大学 教員免許状更新講習 講習概要

《 当講習は、国立若狭湾青少年自然の家と連携して開講します。》

講習番号	924		
講習名	スノーケリング体験と学習指導に生かす体験活動		
講習会場	国立若狭湾青少年自然の家 (小浜市田烏区大浜 / TEL:0770-54-3100)		
担当講師	岸 俊行 (福井大学)	大西 将史 (福井大学)	杉山 晋平 (奈良佐保短期大学)
	稲垣 良介 (岐阜聖徳学園大学)	今井 清継 (若狭湾青少年自然の家)	
開設日	平成 30 年 10 月 7 日 (日)		
講習時間	9:30 ~ 17:00	6 時間	
受講料等	6,000 円	受講料の他に、傷害保険料・食事代等が必要です。 傷害保険料・食事代等は、講習当日に受付等で徴収します。 詳細は、「連絡事項」欄を参照してください。	
受講定員	24 人	開講最少受講者数： 4 人	
対象職種	教諭， 養護教諭		
主な受講対象者	幼稚園， 小学校， 中学校， 高等学校教諭， 養護教諭		
講習の目標・ねらい: 体験活動の意義や効果を理解するとともに、実際の自然体験活動を通じて安全に配慮した指導法を体得する。国立若狭湾青少年自然の家の立地・環境を生かした特徴的な体験活動を通しての講習を予定している。 体験活動としてスノーケリングを予定しているが、荒天時等で実施できない場合は、「活動プログラムの立案に関する演習」または「安全管理に関する演習」を実施する。			
講習内容・授業方法: 【講習内容】 困難を抱える若者の自立支援実践を事例とした青少年期における自然体験活動の現代的意義に関する内容及びスノーケリング実習 【授業方法】 本講習は二部構成からなり、前半は屋内での講義・グループ交流、後半は屋外でのスノーケリング実習を設定する。各部には自然体験活動をめぐる各自の取り組みとその意味をふりかえるレポート作成が含まれる。 【タイムテーブル】 9:30- 9:40 オリエンテーション 9:40-10:30 講義「青少年期における自然体験活動の現代的意義2ー若者自立支援実践から捉え直すー」 10:30-11:00 グループごとに意見・実践経験の交流 11:00-11:30 レポート作成① 11:30-12:30 (昼食) 休憩 12:30-16:00 準備・スノーケリング実習 16:00-16:30 (片づけ) 休憩 16:30-17:00 レポート作成② 17:00 解散			

次ページがあります。連絡事項を必ずお読みください。

評価方法:

筆記試験

グループ交流での発言と作成されたレポートをもとに評価を行う。レポート作成は、各自の自然体験活動の取り組みの積み重ねとその意味のふりかえりをテーマとし、前半のレポート①では講義・グループ交流、後半のレポート②ではスノーケリング実習での体験を踏まえて取り組む。

連絡事項:

*「シーカヤック体験と学習指導に生かす体験活動」と「スノーケリング体験と学習指導に生かす体験活動」(2日間)を受講する場合、若狭湾青少年自然の家に宿泊することができます。受講料の他ににかかる費用は、以下のとおりです。講習当日に受付にてお支払いください。

○「シーカヤック体験と学習指導に生かす体験活動」と「スノーケリング体験と学習指導に生かす体験活動」(2日間)を受講し、若狭湾青少年自然の家に宿泊する場合

2,650円 <内訳・・・食事代(4食):2,160円/傷害保険代:190円/シーツ代:300円>

○「シーカヤック体験と学習指導に生かす体験活動」と「スノーケリング体験と学習指導に生かす体験活動」(2日間)を受講するが、若狭湾青少年自然の家には宿泊しない場合

1,230円 <内訳・・・昼食代(2食):1,040円/傷害保険代:190円>

○「シーカヤック体験と学習指導に生かす体験活動」又は「スノーケリング体験と学習指導に生かす体験活動」(1日間)のいずれかを受講する場合

710円 <内訳・・・昼食代:520円/傷害保険代:190円>

*海に入り濡れますので、水着又は短パン、Tシャツなどの準備をお願いします。

※受講が決定した方には、別途受講に関する詳細をお知らせいたします。(9月頃)